

パワーエックスとウエストホールディングス、
蓄電所と太陽光発電所の開発・運用に向けた業務提携について
～200MWhの蓄電所および30MWの太陽光発電所を25年春までに日本全国で開発。～

株式会社ウエストホールディングス（広島市西区、代表取締役会長：吉川 隆、以下「ウエストグループ」）は、株式会社パワーエックス（PowerX,Inc.）（東京都港区、取締役兼代表執行役社長 CEO：伊藤正裕、以下「パワーエックス」）と業務提携基本契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1 本件の背景・目的

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、各企業や各地域の脱炭素化に向けた取組みにおいては、脱炭素化の動きを成長の機会と捉え、自治体・金融機関・地域企業・地域住民などの地域のステークホルダーが主体となって、持続可能な地域社会の形成に向けて取り組みが求められています。

ウエストグループでは、大企業のみならず、サプライチェーンに関連する多くの企業に向けての自家消費型太陽光発電の建設、また、グリーン電力の開発として非FIT発電所の開発・建設を行っているほか、111（2023年6月末時点）の地方自治体と協定を締結するなど、カーボンニュートラルに向けた取組みを進めています。コーポレートPPA事業やVPP事業の展開も拡大しており、蓄電池システムの重要性が高まっています。

また、再生可能エネルギーの導入が加速する中、再エネの出力変動を補完できる蓄電池の重要性が大きくなっています。蓄電池を電力系統に接続すると、系統の電力が余った時には蓄電し、不足した時には放電できるため、電力系統の安定化が可能になります。また、太陽光発電所などに蓄電池を併設し、発電された再エネの充放電を行うことで出力変動を緩和する再エネ併設型蓄電池も注目されています。

ウエストグループは、パワーエックスの定置用蓄電池等を活用し、新たな事業やサービスを展開いたします。また、ウエストグループより、パワーエックスの顧客に向けた再エネ電源の供給や自家消費型の太陽光発電所の提供を行い、両者の顧客に対して総合的なエネルギーソリューションを提供してまいります。

2 業務提携の主な内容

・系統用蓄電所の開発および運用

ウエストグループは、パワーエックスが製造する定置用蓄電池を採用し、主に中規模の蓄電所を全国各地に開発します。2025年春までに整備する蓄電所容量は、200MWhを目標とします。

パワーエックスは、自社製AIを活用した蓄電所運用を行い、卸電力市場等の電力取引を行います。

・非FIT太陽光発電所の開発及び運用

ウエストグループは、パワーエックスを引取先とする太陽光発電所を全国各地に開発します。2025年春までに開発する発電所容量は、30MW/dcを目標とします。

パワーエックスは、開発された太陽光発電所からの電力を、主に産業用・業務用の需要家へコーポレートPPAの方式等で供給し、また一部は自社内の再生可能エネルギー電力需要にも利用する予定です。

・営業活動における相互送客

ウエストグループのオンサイト太陽光発電設備導入の実績とパワーエックスの蓄電池の導入におけ

る強みを組み合わせ、両者の見込み客に対して、再生可能エネルギーの発電と蓄電をセットで提案することでそれぞれ販売力を強化します。

3 会社概要

[パワーエックス]

会社名	株式会社パワーエックス (PowerX, Inc.)
本社所在地	東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー 43F
代表者	取締役兼代表執行役社長CEO 伊藤 正裕
資本金	57.9億円 (資本準備金含む)
設立日	2021年3月22日
事業概要	大型蓄電池の製造・販売、EV チャージステーションのサービス展開、電気運搬船の開発・製造、及び再生可能エネルギー等の電力供給

[ウエストグループ]

会社名	株式会社ウエストホールディングス
本社所在地	広島県広島市西区楠木町一丁目15番24号
代表者	代表取締役会長 吉川 隆
資本金	20億2,091万円
設立日	2006年3月1日
事業概要	太陽光発電設備の設置および販売 (企画・開発、調達、施工、O&M (オペレーション&メンテナンス) など)、非FIT発電所の企画・開発、非FIT電源の供給、大型蓄電池の企画・開発、施工) など

■報道関係の方のお問い合わせ先

株式会社ウエストホールディングス 広島本社 TEL : 082-503-3900